

着眼点と課題へのアプローチ

子どもの課題

- ものづくり(特に縫製)に触れる機会が減ってきている
- 子どもたちの創造性をどう育むか
- 子どもが自分の適性を知るきっかけが少ない

アプローチ

子どもでも手軽で安全に
ものづくりの楽しさを体験できる
手法・器具の開発



縫製業界の課題

- お直しなどの需要は増えている一方で、技術者不足
- 多くの古着、残布が活用されず廃棄されている

アプローチ

将来の技術者育成につながる、
縫製やものづくりの
楽しさに触れる機会を増やす

Sewing Society Together!

縫製(アップサイクル)で
子どもたちと、
社会、環境、文化をつなぐ

環境の課題

- ファストファッションに代表する
大量生産・大量消費のリニア経済の進展
- アップサイクルが日常になっていない

アプローチ

子どもが楽しくアップサイクルを学んで
体験できるきっかけを提供することで、
環境意識を育む。



社会の課題

- 社会参加が難しい若年層の増加
- 貧困格差の問題

アプローチ

楽しいこと、できることを見つけることで、
将来のやりがいや技術の習得、
就労支援につなげる。

